

平成30年度第10回 千里山竹園児童センター運営委員会会議録(要旨)

開催日	平成31年 1月 10日(木)	開催時刻	午後7時30分～8時45分
開催場所	千里山竹園児童センター 2階 集会室		
出席者氏名	山崎 洋子 勘場 久幸代 福川 宗睦 大谷 八郎 坂本 由紀 安藤 伸子 巽 史 高田 徳子 林 佳子 中野 末実 寺田 智子		
欠席者氏名	野村 充子 白濱 めぐみ 辻 美由紀 倉田 希容子 川内 卓司 吉川 正晃		
事務局出席者	館長 (松尾 真由美) 児童厚生員 (小西 千賀子)		
公開・非公開の別	公開		
傍聴者数	0人		
議題・案件	1、開会の挨拶 2、12月の事業報告 3、今後の行事予定 4、その他 5、閉会の挨拶		
内容	別紙のとおり		

1、開会 会長の挨拶

2、12月の事業報告

・館長より月報記載内容について配布資料に従って説明、報告を行う。

配布資料…月報、統計資料、ボランティア実績報告、専用使用実績報告

・館長から、昔遊びを行うと初対面のこども同士でも直ぐ打ち解け仲良く遊びだすため、4時の「毎日の遊び」の時間枠以外にも昔遊び・伝承遊びを多く実施していると報告。

運営委員の「どんな伝承遊びか」との質問に、児童厚生員が、「花いちもんめ」や「今年のぼたん」、「あーぶくたった」等 児童が好きなわらべ歌を紹介しながら、こどもたちの様子を伝えた。運営委員もご自身のこどもの頃を思い出すが、個々に年代・出身地の違いで、知っている伝承遊びが違うとの話になる。

・館長が、保護者より「不審者情報がある中で、こどもが多く集まる行事は不安だ」との声があったこと、また、別の保護者からは「この児童センターは地域スタッフが多く参加されており見守りの大人の目がとても多いので安心である」との声があったことを報告し、今後とも、地域の皆さんや運営委員の見守りの中、こどもたちが安心して集えるイベントになりますようにと、運営委員に協力をお願いをした。

3、今後の行事予定

・児童厚生員より1、2月号の行事説明と各行事へのボランティアのお願いをする。

配布資料…センターだより1、2月号 節分の会の計画書

主催事業

・こま大会(1月20日)

1名の運営委員より参加・協力の申し出あり

近隣小学校よりコマを借用し、色々な種類のコマを揃え楽しむ。

児童厚生員が、コマ検定の際、コマの得意な児童が他児童に教えている様子を伝える。

・指あみ体験(1月26日)

作品の見本を回覧

4名の運営委員より参加・協力の申し出あり

・節分の会(2月3日)

2名の運営委員、5名の管理運営協議会理事より参加・協力の申し出あり

児童厚生員より、今年は鬼(人間)に豆(紙の玉)をぶつけるのではなく、ストラックアウトや的当て等、鬼の的をめがけて豆(紙の玉)を投げるゲームに替えて行う旨を説明する。

・なわとび大会(2月16日)

1名の運営委員より参加・協力の申し出あり

自主事業

・避難訓練《地震》(1月30日)

3名の管理運営協議会理事より参加・協力の申し出あり

・避難訓練《火災》(2月6日)

2名の運営委員より参加・協力の申し出あり

・図書整理&地域懇談会(2月21日)

6名の運営委員より参加・協力の申し出あり

運営委員、管理運営協議会理事、地域ボランティアの皆さんと、多くの方々にご協力頂いての図書整理があり、その後、児童センターについて、皆で語り合う地域懇談会も実施する。

4、その他

・館長より1月20日に行う防災訓練について説明をする。

子育て支援課より9時30分頃に各児童館に連絡が入り、状況報告を行う訓練を実施

当館は、職員3名が2次避難(千里新田小学校)までの避難経路を確認し、安全・迅速に避難誘導できるように訓練する。

・館長より、国旗掲揚につき、全児童館に順次、配備される予定であり、その運用については、今後、内規を定められる旨の報告をする。国旗を掲揚する場所、その設備によっては、児童のいたずらや悪ふざけからの怪我になりはしないかと懸念される。

・運営委員より今後の運営についての質問があり、館長が次期の指定管理申請の為に、管理運営協議会の中で勉強会を重ね、プロジェクトチームを立ち上げ申請の準備を進めているとの説明を行う。運営委員より、今後の竹園に関して、運営委員の立場で最大限の協力をし、三地区が力をあわせ盛りたてていきましょうとの意見がでた。

・館長より、次年度の行事案を作成中であり、行事の実施日や内容が三地区の地域行事と重ならないように調整をしたいので、各地域の行事予定について情報が欲しいと伝える。

5、閉会 副会長の挨拶

次回運営委員会 2月14日(木)19:30~